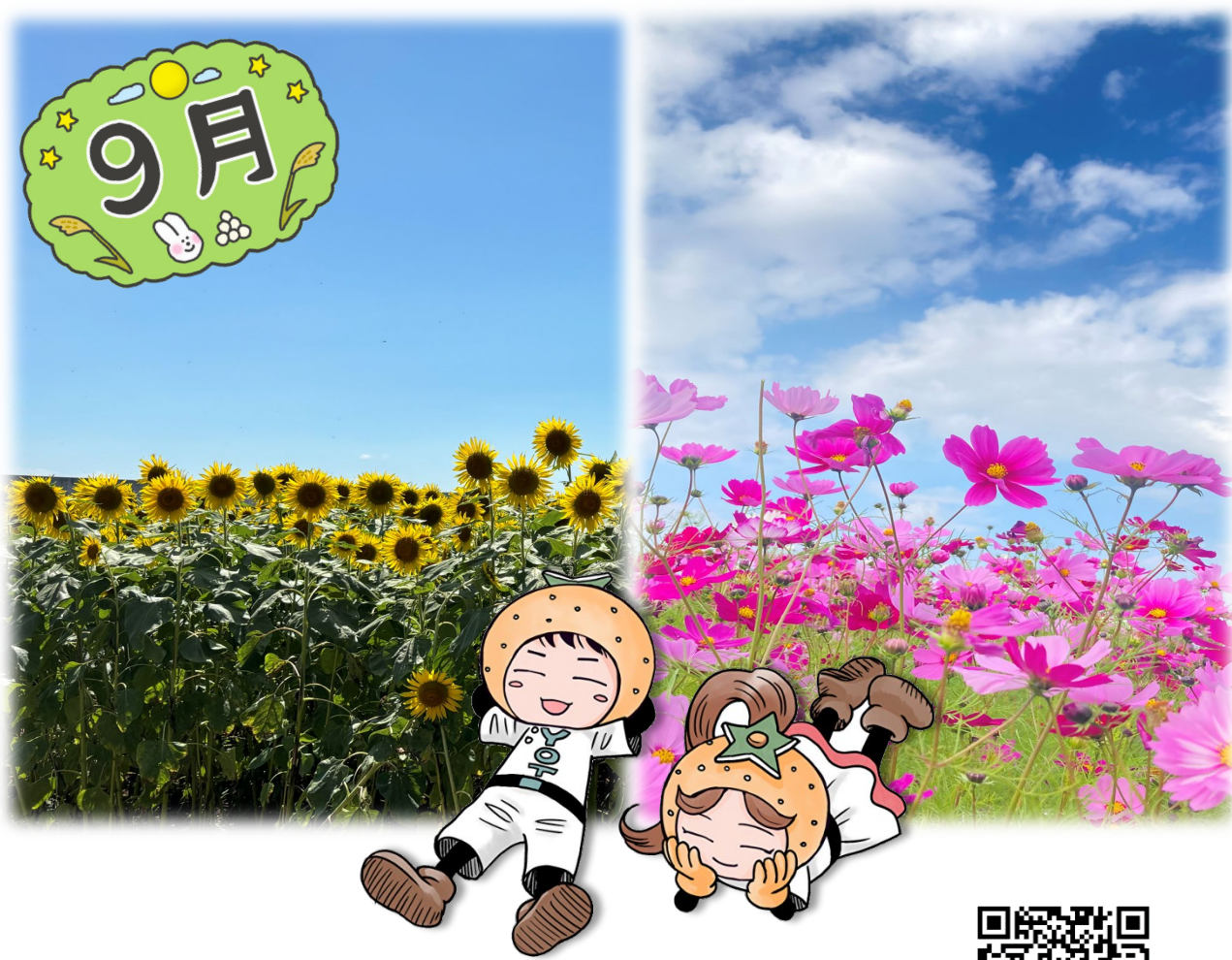




一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ Yamaguchi



それっちゃデジタル版

巻頭言	2
研修会案内	3
県学会参加登録の案内	8
事務局より	10
理事会報告	11
しっちょる	15
編集後記	16

巻頭言

重層的な支援に向けて



所属：医療法人松永会 まつなが医院
氏名：岡藤 農

皆さんは、「重層的支援」や「地域共生社会」というフレーズを聞いたことがありますか？社会福祉法の改正に伴い、厚生労働省が近年新しい支援整備事業として掲げています。特に重層的な支援体制整備事業では、市町村全体の支援機関・地域の関係者が断らず受け止め、つながり続ける支援体制を構築することをコンセプトに、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する事と打ち出しています。

山口県作業療法士会においても、「地域共生社会推進部」が新しく設置され、活動的で熱量が高い委員さんと、各地区の窓口担当者と連携しながら、地域課題や社会支援方法を情報共有しながら活動されています。（私も皆さんからの熱量をエネルギーに変えて、活動させて貰っています）

私自身は、認知症（キッズ）サポーター養成講座やオレンジカフェなどの活動を通して認知症分野だけでなく、多職種・多世代と関わり合いを持ち、様々な属性（身体、発達、精神機能など）の方々が「理解できる機会」として、また重層的支援体制に発展する事を期待して活動させて貰っています。先日、市内の大学からサポーター養成講座の依頼があり、約160名の大学生に対してオレンジカフェについてお話させて頂きました。オレンジカフェでは、夏休み期間を利用して福祉・医療系の進学を志している高校生がボランティア活動として連日訪れています。昨年度と異なり大学生・高校生からの依頼がなぜ増えたのか気になり、学校の教員の方にお話をお聞きすると、学校（大学・高校）として近年「地域と生活」「多世代での共生」をテーマに授業のカリキュラムに導入されている事をお聞きしました。

これから益々「生活行為」や「社会参加」を増進・支援する専門職である私たちOTが「属性を問わない」（身障、小児、精神、老年期）各分野を超えて「地域共生」「参加支援」「地域づくり」として様々な方々と繋がりながら力を発揮する事を、行政・学校関連・各職能団体や多世代の地域住民から期待されているのだと、改めて感じ取りました。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

「第1回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時:令和6年11月17日(日) 9時～16時20分 (受付8時30分～)
2. 会 場:山口コ・メディカル学院(対面形式)
3. 対 象 者:(一社)日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割: 9:00～10:30 講座1「作業療法生涯教育概論」(木下大介先生)
10:40～12:10 講座2「日本と世界の作業療法の動向」(斎藤隆一先生)
休憩
13:10～14:40 講座3「職業倫理」(上野祥志先生)
14:50～16:20 講座4「事例報告と事例研究」(徳若雅之先生)
5. 参 加 費:山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座500円
6. 申し込み:URL・QRコードより申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。
<https://forms.gle/34egHGZekE9fUXBq8>
7. 問合せ先:山口コ・メディカル学院 TEL 083-933-0550
教育部 徳若 雅之



「第2回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時:令和6年12月8日(日) 9時～16時20分 (受付8時30分～)
2. 会 場:専門学校 YIC リハビリテーション大学校(対面形式)
3. 対 象 者:(一社)日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割: 9:00～10:30 講座1「保健・医療・福祉と地域支援」(岡藤農先生)
10:40～12:10 講座2「実践のための作業療法研究」(古谷正登先生)
休憩
13:10～14:40 講座3「作業療法における協業・後輩育成」(天野真理子先生)
14:50～16:20 講座4「作業療法の可能性」(熊野美紗子先生)
5. 参 加 費:山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座500円
6. 申し込み:URL・QRコードより申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。
<https://forms.gle/34egHGZekE9fUXBq8>
7. 問合せ先:専門学校 YIC リハビリテーション大学校 TEL 0836-45-1000
教育部 石丸 拓也



「令和6年度 身障部会研修」のご案内

この度、学術部 身障部会では「オーラルフレイルと栄養」について研修を行うことと致しました。

今回の研修会では、山口県栄養士会会長の野崎あけみ先生にご講義して頂きます。平均寿命が延び世界に冠たる長寿国になった日本において、長寿だけでなく元気で長生きする「健康寿命の延伸」が重要視され、フレイル予防はその鍵となる重要なものです。早期に気づき対策を行うことによってお口の機能低下を緩やかにし、失われつつある口腔機能を回復させる可能性があります。逆に、放置してしまうと老化以上に口腔機能の低下が進行してしまいます。臨床の場においても大事なオーラルフレイルと栄養について一緒に学びませんか。領域問わず、奮ってご参加下さい。

1. 日 時:令和6年9月21日(土) 10時～12時 (受付9時30分～)
2. 会 場(形式):Zoom 「ミーティングID」「パスワード」「資料」等は、**申込締切後、入金を確認できた方に連絡いたします。**
3. 対 象 者:中国5県士会員、他都道府県士会員
4. テー マ:「オーラルフレイルと栄養」
5. 講 師:山口県栄養士会 会長 野崎 あけみ 先生
6. 参 加 費:500円 (中国5県士会員、他都道府県士会員)、非会員 2500円
申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。PassMarket を通じての支払いとなります。
7. 生涯教育ポイント:教育(2ポイント付与)
8. 注意事項:
 パスマーケットの利用にはヤフーIDの取得が必須です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。
 できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。
 ヤフーIDの取得ができない方は、メール(yngc-ot@yngcot.onmicrosoft.com)か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。
 原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返します。
9. 支払締め切り:令和6年9月11日(水)まで
10. 申込方法:<https://forms.gle/sSpZAqAUuewzBeSA>
下に添付のQRコードからも申込可能
11. 申込締め切り:令和6年9月11日(水)まで
12. 問合せ先:医療法人緑山会 周南高原病院 古田智揮、喜舎場香織
E-mail:SKH-Reha@ryokuzankai.or.jp TEL:0834-88-0391 FAX:0834-88-0074

①申込用:QRコード

申込み完了後に支払い手続きをお願いします



②支払い:passmarketQRコード



※連絡事項:

- ① 申込時のメールアドレスは、当日 Zoom で使用する個人の PC 用メールアドレスをお願いします。
- ② 申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違っている可能性がありますので、再入力をお願いします。
※google.com からのメールがブロックされないよう設定をお願いします。何度入力しても確認メールが届かない場合は、担当者へお問い合わせ下さい。

- ③ 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- ④ 申込時の会員情報(会員番号・氏名等)は、日本作業療法士協会に登録したものと同一ものを入力してください。以下の URL より確認をお願いします。
<https://www.jaot.net/mm/#/login> 適切に入力されない生涯教育システムへ登録出来ません。
- ⑤ 研修会中の画面を録画させていただく場合がありますので、ご了承下さい。個人情報の保護については、会の方針に則り適切に運用させていただきます。
- ⑥ 研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。会費納入が遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい。提示が出来ない場合は生涯教育ポイントの発行は出来ません。
- ⑦ 研修当日の欠席については、参加費の払い戻しはいたしませんので、ご注意下さい。

PassMarket

参加費は以下の方法で支払いが出来ます。

- PayPay 残高払い
PayPay 残高で支払う場合は、PayPay のご利用と Yahoo! JAPAN ID との連携が必要です。
- クレジットカード
以下のカードで支払い可能です。
VISA カード・Mastercard・JCB カード・AMEX カード

※原則としてキャンセルされないようお願い致します。

令和 6 年度 MTDLP 基礎研修のご案内

1. 日 時:令和 6 年 10 月 13 日(日) 9 時 30 分～17 時 00 分 (受付 9 時 10 分～)
2. 会場(対 面):山口県健康づくりセンター(〒753-0814 山口市吉敷下東 3 丁目 1-1) 第 3 研修室
3. 対 象 者:県士会員
4. テ ー マ:「MTDLP 基礎研修(概論・演習)」概論:90 分 演習:330 分
5. 講 師:MTDLP 班員、MTDLP 指導者
(概論):奴田原 脩一氏(山口県立こころの医療センター)
(演習):山田 晃基氏(一般社団法人 巨樹の会 下関リハビリテーション病院)
6. 参 加 費:3000 円
申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。PassMarket を通じての支払いとなります。
7. 【注意事項】
パスマーケットの利用にはヤフーID の取得が必須です。ヤフーID を取得の上ご利用ください。
できるかぎりヤフーID の取得をお願いします。
ヤフーID の取得ができない方は、メール(ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。
原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。
8. 申込方法:<https://forms.gle/dS4n3fCtrJnQRg4S6> より必要事項を記入して下さい。
また、添付の QR コードからも申込可能です。
9. 申込締切および支払い期限:令和 6 年 10 月 4 日(金)
10. 注意事項:感染状況によっては、ZOOM 研修に変更する場合があります。zoom 研修に変更する場合は事前にご連絡致します。ご連絡がない場合は、対面での開催となります。
11. <問合せ先>
一般社団法人 巨樹の会 下関リハビリテーション病院 リハビリテーション科
山田 晃基 TEL:083-228-6600 E-mail:rehaka@shimoreha.jp



令和6年度 現職者選択研修 身体障害領域の作業療法」のご案内

この度、現職者選択研修会(身体障害領域の作業療法)について研修を行うことと致しました。Zoomでのweb研修会といたします。当日Zoomの操作など必要となりますので、事前に準備をお願いいたします。研修を運営するにあたり、皆様にもご協力をいただく点もありますが、多くの学びや気づきにつながるよう、より多くの皆様に参加いただけるようよろしくお願いいたします。

記

1. 日 時:令和6年12月15日(日) 9時～16時(受付8時30分～)
2. 会 場:Web開催(Zoom)「ミーティングID」「パスコード」等は、後日連絡いたします。
3. テーマ及び講師:

9:00～10:30	身体障害領域の基礎知識	山口県済生会豊浦病院 齊藤 隆一 先生
10:40～12:10	急性期の作業療法	山口県立総合医療センター 内田 亜記 先生
12:50～14:20	回復期の作業療法	周南リハビリテーション病院 御書 正宏 先生
14:30～16:00	生活期・終末期の作業療法	三田尻訪問看護ステーション 古谷 正登 先生

4. 参加費:中国地方県士会員 3,000円 その他県士会員 4,000円 非会員15,000円
申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。PassMarketを通じての支払いとなります。
こちらのURLもしくはQRコードより お願いいたします。
<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/026y3d7k04w31.html>
5. 申込方法:<https://forms.gle/SLrc4NsuhJqT9mGk8> または QRコードより必要事項を記入してください。
【注意事項】
パスマーケットの利用には**ヤフーIDの取得が必須**です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。
できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。
ヤフーIDの取得ができない方は、メール(ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。
原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。
6. 申込・支払期間:令和6年8月1日(木)～令和6年12月2日(月)



申込用 QR コード



支払用 QR コード

7. 問合せ先:山口県立総合医療センター リハビリテーション科 山本 拓海
Tel:0835-22-4411 当日連絡用 TEL:050-3199-1570
Mail:rihabiri@ymghp.jp

令和6年度 臨床実習指導者講習会のご案内

1. 日 程：令和6年11月30日（土）～12月1日（日）
2. 時 間：【土曜日】8：50～18：50（受付8：20～）【日曜日】8：40～16：05（受付8：20～）
3. 開催方法：対面形式（会場；山口コ・メディカル学院）
4. 対 象 者：免許取得後満4年（5年目）以上業務に従事した**作業療法士**
5. 定 員：80名（定員超過の場合は抽選）
6. 参 加 費：中国5県士会員3,000円、それ以外15,000円
（受講決定後、支払い方法について連絡します）
7. 申込方法：県士会ホームページ or QRコードか下記リンクからお申込みください



<https://forms.gle/5jryci97MBbXxjqj8>

8. 申込期間：令和6年8月1日（木）～ 9月15日（日）**締め切り延長**
9. 留意事項：
 - ・2日間の計16時間のカリキュラムすべてを受講することが修了要件となります。
 - ・遅刻、早退や代理参加の場合は、修了証を発行できません。
 - ・キャンセルの場合も参加費の返金はできません。ご了承ください。
10. 問い合わせ先：宇部興産中央病院 リハビリテーション室 作業療法士 天野真理子
（E-mail）yot.kyouiku.am@gmail.com（TEL）0836-51-9461



『作業療法士（身障領域）募集！！』



山口大学医学附属病院
リハビリテーション部

採用：R7年4月1日～（新卒者・経験者）

募集人数：2名

雇用形態：任期付常勤職員

（任期3年、勤務成績等により常勤職員（任期無し）に移行可能）

* R6年9月頃に当院ホームページ（QRコード先）に募集要項掲載予定ですので応募締切等詳細はそちらでご確認下さい。

* すでに掲載されている育休代替とは別の募集ですのでご注意下さい。



第35回 山口県作業療法学会参加登録のご案内

第35回山口県作業療法学会

学会テーマ

臨床における思考プロセスの深化

～作業は生きる栄養素～

学 会 長：御書 正宏（周南リハビリテーション病院）

実行委員長：森脇 善幸（みなくるはうす下松）

会期：2024年10月20日（日）10：00～16：00

場所：周南市学び・交流プラザ（開催形式：対面開催）

会 員：2,000 円（山口県県士会員、他県士会員）

非会員：10,000 円

（OTで各所属県士会の会費申し込みがない場合）

他職種：1,000 円（OT以外）

学 生：500 円

お申込みはこちら👉👈

<https://forms.gle/9PHjn1q2VaeEKJL58>



会場アクセス

〒746-0016 山口県周南市中央町4番10号

電車：JR新南陽駅から約500m 徒歩約10分

車：山陽自動車道徳山西ICから約9km 所要時間約20分

バス：「新南陽市民病院前」停留所から約150m 徒歩約3分

事務局

地域医療支援病院オープンシステム 徳山医師会病院

担当：菅 孝太郎

〒745-8510 山口県周南市東山町6-28

TEL：0834-32-5363 Mail：yotgakkai35@gmail.com



主催：一般社団法人 山口県作業療法士会

参加費のお支払いはPasMarketを使用します。Google フォームでお申し込みいただいた方に返信メールでお知らせいたします。

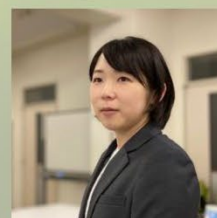
学会プログラム

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～ 開会式
- 10:10～11:45 演題発表（口述・ポスター）
- 10:10～11:10 小児・精神領域ワークショップ
- 13:30～14:30 基調講演
- 14:45～15:45 シンポジウム
- 15:50～ 閉会式

基調講演

『実践の迷いを解消する作業療法理論～OBP2.0のススメ～』

講師：寺岡 睦 先生



シンポジウム

『OTの思考プロセスを地域でどのように生かすか』

シンポジスト：渡辺 慎介 氏 万田 祥秀 氏 中嶋 克行 氏



ワークショップ

《小児領域ワークショップ》

『集まれ！小児OT！

あそびの引き出し増やしませんか？』

ファシリテーター
工棟 未希 氏



《精神領域ワークショップ》

『精神科OTよもやま話

～「それって意味あるの？」に
応える為のヒントを探る！～』

ファシリテーター
渡辺 慎介 氏



第35回山口県作業療法学会 基調講演

実践の迷いを解消する作業療法理論
～OBP2.0のススメ～

講師：寺岡 睦先生 認定作業療法士
(吉備国際大学 人間科学部 人間科学科)

～講義のキーワード～

OBP2.0

作業機能障害

若手

思考プロセス

深化



第35回山口県作業療法学会の基調講演をご紹介します。講師は吉備国際大学 人間科学部 人間科学科の寺岡睦先生です。寺岡先生は実践的理論である OBP2.0 の提唱者でもあります。OBP2.0 を行うためには OCP、OFP、OBP についても理解を深め、自分たちがしている実践は何であるか（何でないか）を整理する必要があります。この講演では、OBP2.0 の考え方をわかりやすく解説し、皆さんが明日からの臨床に活かせるヒントをお伝えさせていただきます！

実践的な理論を学ぶことで作業が生きる栄養素となるよう臨床思考を深めていきましょう！

〈御略歴〉

博士（保健学）、作業療法士、認定作業療法士

吉備国際大学人間科学部人間科学科・講師

吉備国際大学大学院保健科学研究科保健科学専攻博士（後期）課程修了

専門は身体障害作業療法、作業機能障害、OBP2.0、信念対立解明アプローチ

事務局より

着文書

(R6.7.13～R6.8.16)

<他県士会ニュース>

東京都 ニュース№217

愛知県 ニュース№192

岡山県 ニュース№138

山梨県 ニュース 第115号

福岡県 会報 第156号

長野県 OT ながの No.233

神奈川県 ニュース№227

群馬県 ニュース第157号

新潟県 ニュース No.25

<冊子・パンフ等>

- ・山口県看護協会 きらめき vol159
- ・山形県作業療法士会 山形県作業療法士会誌 第22巻第1号
- ・愛知県作業療法士会 愛知県作業療法 (学会誌)
- ・福岡県作業療法協会 創立40周年記念誌
- ・広島県作業療法士会 学術活動記録集 vol14
- ・山口県病院協会 会報7月号
- ・滋賀県作業療法士会 学術誌 第1巻

財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が6月末までのため、現在は使用できません。

会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して、至急振込をお願いします。

- ・振込用紙に会員氏名・OT協会会員番号、金額8,000円と記入し下記へ振り込んでください。
- ・会員証が届くまでは、払込受領証を必ず保管しておいてください。

郵便振替口座

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行

一五九支店 当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします(県士会のホームページからも変更出来ます)。

今年度から新たに理事に就任された方々を毎月ご紹介します!

トップバッターは・・・

新理事しっちょる?



井上清隆

長門総合病院

この度、山口県作業療法士会・地域共生社会推進部の理事を拝命しました、長門総合病院の井上清隆と申します。

「地域共生社会」このとても大きなテーマに携わらせて頂くことに強い責任を感じています。地域共生社会推進部の5つの委員会の各委員長(皆さん優秀なので安心です)とともに「地域共生社会に寄与する山口県作業療法」を目指します!

モットー: OTとして何が出来るか、自分に何が出来るか
今、はまっているもの: お米づくり(実家で作っています)

特技: 草刈り(何時間でも大丈夫です)

一般社団法人山口県作業療法士会

R6 年度第 2 回理事会 議事録

議長:木下 書記:赤木

日 時	2024/07/20(土) 14:00~16:00	(場所):山口県 健康づくりセンター
出席者	理事: 木下・中村・高山・赤木・池田・石原・井上・岩本・大田・河野・信久 原・古谷 【Zoom】岡藤・三宅 監事:築地・小林 委員:田村・天野・石丸・御書 【Zoom】岡	出席理事:15名 欠席理事:2名 木原・鈴木
事務局	岡原・西野・久保田・笹川	
事務局	児玉・岡崎	

<各部からの報告・審議事項等>

【事務局】

- ・ 会員動向確認 7/9日現在会員数996名(前回比+5名)
新入会者32名→承認
退会5名
- ・ 定款細則一部変更:部局名変更、使用書式の押印欄の削除等について→承認
- ・ 宇部市との協定:継続検討中。
- ・ 山口市より、訪問C事業の協力依頼:→継続検討中。
- ・ OT協会との連携について:協会員=士会員についての進捗について
→基本協会の進める方向で調整する。会費納入時期の調整など必要となる。
- ・ OT学生応援チャリティ募金についての情報周知依頼あり→理事承認
- ・ パスマーケットについて:仕様の変更があり、使用する際はyahooIDが必要。
- ・ 山口地区ミーティング:第1回開催(7/8)Zoomにて実施。理事及び各委員会地区担当者17/19人出席。内容はミーティングの目的の説明、自己紹介、役割の紹介、地域の話題の共有など。
9/28に対面で第2回(対面形式)を実施予定。
- ・ 施設代表者会議の日程検討→冬季を予定。適宜進めていく。

□災害対策室

- ・ 研修予定について
R6年度能登半島地震山口 JRAT 活動報告会 7/23
R6年度災害リハビリテーション研修会 7/28
テーマ:『災害リハビリテーションの基礎研修』
- ・ R6年度大規模災害を想定したシミュレーション訓練の参加希望について
9/25実施予定。

【事業部】

□一般公開講座企画実行委員会

- ・ 第1回会議:7/4(木)実施。
自動車運転について動画配信(R5年度の活動継続)を行い公開講座とする。

【学術部】

□査読委員会

- ・ 6/12委員会開催し、査読について検討した。

□学会運営委員会 (R6:周南地区担当) 日時: R6/10/20(日)

- ・ 演題募集について
演題申込20名。
- ・ 演題査読方法や査読者選定について
査読委員会と協力し査読方法や査読者選定について検討中。本学会で試験的に運用し、次年度以降の運営に活かしたい。
- ・ 学会企画・懇親会について
今回は学会プレ企画(お試しという意味や知識や情報をプレゼントするという意味を込めて)を開催。
企画案は以下の通り
・日時:R6/10/18(金)19:00~20:00
「学会テーマについて、作業の思考プロセスを学ぶための研鑽方法等」
※その他各委員会での報告等あればこの時間を使用することも検討。

【教育部】

・ 共通研修:

- 11/17(日) 場所:山口コメディカル学院
作業療法生涯教育概論:木下大介氏
日本と世界の作業療法の動向:斎藤隆一氏
職業倫理:上野祥志氏
事例報告と事例研究:徳若雅之氏
- 12/8(日) 場所:YICリハビリテーション大学校
保険・医療・福祉と地域支援:岡藤農氏
実践のための作業療法研究:古谷正登氏
作業療法における協業・後輩育成:天野真理子氏
作業療法の可能性:熊野美紗子氏

□臨床実習指導者養成講習会

- ・ 11/30(土)・12/1(日) 場所:山口コメディカル学院 定員:80名予定

□MTDLP 研修会

- 基礎研修:10/27(日)
- 書き方研修:1/26(日)
- 事例検討会:2/16(日)

【広報部】

- ・レノファ山口ホームゲームでの啓発ブース出展について確認中
11/10, 10/27 で検討. 学生にも声掛けしていく予定. 企画については検討中.

□啓発活動委員会

- ・各地区の企画について
山口地区:11/3 おごおり健康まつり参加予定
岩国地区:12/1or8 岩国市地域包括ケア推進大会参加予定
萩地区(追加):9/22 RUN 伴はぎ R6 参加予定
宇部小野田地区:11/17 SOS 健康フェスタ参加予定
下関地区:7/31 福祉フェスタ参加予定
周南地区:10/14 ぶち元気がいいねフェスタ参加予定
下松地区:10/27 下松市福祉健康まつり参加予定

□高校生 1 日体験実行委員会

- ・夏季休暇時期事業実施予定
実施施設 5 施設
参加校 6 校、参加人数 11 名

□県士会ニュース編集委員会

- ・デジタル化に伴い、希望施設、他県士会、賛助会員のみ紙面配布.
- ・8月号、もしくは9月号より新理事紹介コーナーを企画中.

【渉外部】

- ・7/25 公明党政策懇談会参加予定. →木下会長、岩本OT

【地域共生社会推進部】

□地域リエイブルメント推進委員会

- ＜研修会予定＞
- ・第1回:8/30(金)オンライン
「地域で輝くOTへ！リエイブルメント実践講座～入院中から退院後までの支援の在り方～」地域支援事業の概要を始め、入院中から考える地域支援やなど. 病院セラピストへのヒアリングを通して内容に反映させていけるよう検討中.
- ・第2回:11/23(予定)対面研修(場所:山口県立総合医療センター) 全県レベルの人材育成研修として1日研修を予定. 市町担当者とさらに内容を詰めていく.
- ・第3回:地区別勉強会担当者と協力して6地区で対面形式にて行う予定. 委員と市町担当で時期、内容は検討していく. 地域支援事業実践者に対するフォローアップの位置づけになるような企画にしたい.

□運転と地域移動支援委員会

＜報告＞

- ・(スケジュール)
- ・6/27 第1回委員会
- ・7/23 山大医学部脳外科のスタッフミーティングにて運転支援の現状説明
- ・7/29 第2回委員会
- ・8/11 第1回の勉強会
- ・9/3 運転支援関連団体会議(総合交通センターにて) 田中氏・木下会長参加予定
- ・1月 月のSEA 秋穂作り協議会の安心安全部会にて交通安全に関する講話を実施予定

□こども支援委員会

- ・講師依頼
○防府総合支援学校より
日時:8/20 10:00～11:30
対象:防府総合支援学校に通われる学生の保護者
内容:発達障害に対する理解と支援、手先の不器用なお子さんへのアプローチについて
対応:上田純也 OT
- 長門市発達障害児者及び家族等支援事業講演会
日時:9/7 10:30～12:00
内容:不器用な子どもたちを理解し、子どもの心を折らない支援の方法
対応:中村めぐみ OT

□住環境福祉機器委員会

- ・6/13:R6年度 第1回西部ブロック会議へ出席
- ・7/4:住環境福祉機器委員会運営会議
①生活行為工夫情報事業
事例集の配布を協会運営費から捻出
HP、SNS、会報、住環境地区研修、県学会などで周知
- ②住環境福祉機器研修会
今年度福祉用具研修を予定していたが再度内容を検討
日程:11月以降で検討中
テーマ:家屋評価の視点 ケガをしない家づくり(仮)
講師:株式会社 HAPROT 代表取締役
作業療法士 満元 貴治氏

【制度対策部】

□介護保険対策委員会

- ・R6年度 山口県介護保険関係団体フォーラム
日時:R6.9/8(日)9:40～13:00
講演:「R6年度介護報酬改定の状況～求められる対応と今後の動向～(仮)」
「介護保険制度・高齢者福祉制度と2040年問題～人口構造の変化と地域差の拡大からの検討～」
会場:KDDI維新ホール
※委員を中心に当日スタッフを選定中.

【常設委員会】

□訪問リハビリテーション研修会運営委員会

- ・ 第 15 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会

日時:12/14(土)10:00～17:15

テーマ:「訪問リハスタッフに必要な基本スキルを学ぶ」

会場:山口コ・メディカル学院

- ・ 3 士会合同訪問リハビリテーション勉強会

日時: 9/20(金)19:00～20:30

テーマ:訪問リハビリテーションのネットワークの在り方(仮)

会場:Zoom ミーティング

→各地区での担当者選定予定.

【特設委員会】

□地域保健総合推進事業委員会

- ・ 第 1 回会:を 6/25 実施
協会研修の申し送りと資料の共有を実施
- ・ 第 2 回会議:7/12 実施
愛媛県作業療法士会理事塩崎氏より同事業プロジェクトチームの活動報告を受ける
今後の事業推進について打ち合わせを実施
- ・ 事業計画の再構成を実施、下記①～③の順に取り組む

- ① 事業実施要綱の作成
- ② モデル事業を計画、実施
- ③ 委員の誘致

□生涯教育制度調整委員会

- ・ 県士会の講師料についての無作為アンケートを実施予定.

りじうら

～理事会裏話～

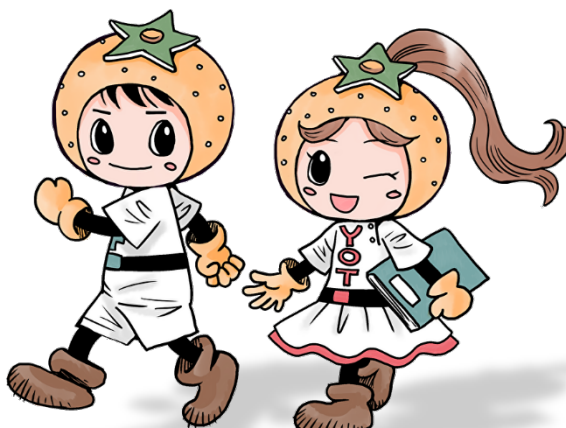
暑さが厳しくなってきた今日この頃、健康づくりセンターにて理事会が行われました。7月中旬でしたが、日光の下では肌が焼けるようでした。みなさまも熱中症や日焼けにご注意ください。

それではりじうらにまいりましょう。まず、地域によりサービスの有無に偏りがあり、現在、できる限り対応できる方法を模索しているという話がありました。作業療法の話ではないですが、医院のない地域でリモート診療が受けることができるようになったとニュースで拝見しました。県内で医療を受けたくても受ける環境にないという方々がいらっしゃる事実を改めて認識しました。

続いて、研修会費の振込方法について検討されました。振込とパスマーケットの併用で試行し、傾向をみて、問題点があれば今後検討していくことになりました。個人で振込しやすい手段は異なるでしょうし、アカウントを持ちたくない方もおられるでしょうし、考え方は多様だと思います。選択肢が増えたことで会員のみなさんが行きやすくなることを期待しております。

続いて、査読委員会で査読について検討が行われました。査読方法を発表者・査読者2人の計3人がともに名前が分からないようにするトリプルブラインドにするかどうか、要求する難易度について、査読者の負担についてなど、話し合いが行われました。これらが決まることで、発表者にも査読者も守られるとともに、査読の進め方に迷うことが少なくなるとういすね。

今後、気温が40度を超える可能性が高いのでみなさまも体調に気をつけていただき、健康にお過ごしください。それでは、また次回のりじうらでお会いしましょう。



話のネタの
豆知識!

しっちよる？



今回は「ダム」についてです。
山口県にもたくさんのダムがありますが、生活にとっても重要な役割を果たしています。

【ダムの役割】

- ①洪水を防ぐ：大雨や台風で川の水が増水すると、ダムで水を貯え、少しずつ流して下流域の安全を守ります。
- ②電気を作る：身近にある電化製品を動かす電気もダムの水を利用して作られているものがたくさんあります。
- ③水道に使う：炊事、洗濯、お風呂など、毎日の暮らしで使う大部分がダムから送られます。
- ④水の量を保つ：川の環境を守るために必要な水の量を常に正しく保ちます。ダムによる水量調節は、台風や梅雨の大雨の時、川の水が増え洪水になりそうなときに、下流地域への洪水被害を防ぐために行います。また、雨が降らず、水が足りなくなる場合には、ダム下流の川にダムに貯めてある水を流し下流地域の川の水量を安定させます。



【山口県のダム：ベスト3】

- 高さ
1位：弥栄ダム(岩国市) 2位：阿武川ダム(萩市) 3位：生見川ダム(岩国市)
- 長さ
1位：弥栄ダム 2位：屋代ダム(周防大島町) 3位：真締川ダム(宇部市)
- 容量
1位：阿武川ダム 2位：弥栄ダム 3位：菅野ダム(周南市)



【最近の山口県のダム事情】

2024年3/27、平瀬ダムが完成し、完工式が行われました。1988年度より工事が始まり、着工から36年での完成となりました。治水や水道用水の確保、発電などに利用する多目的ダムになっています。

我々の生活に必要不可欠であり、重要な意味をもつダム。感謝しながら過ごしていきたいと思っています。

記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)
 次回10月号(No.345)は令和6年9月8日が締め切りで、発行日は令和6年10月1日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

(書式はWord、フォントは明朝 10.5P 英数字は半角でお願いします。)

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長：YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会
公式Instagram



それっちゃんデジタル版

【編集後記】

9月になってもまだまだ残暑が厳しい毎日ですが、
 私の家での子どもの夏の過ごし方は“お家プール”に限ります。
 大きいプールが欲しいとの子どもの要望に応じて、今年は大きめの
 プールを購入。水道代が恐ろしいです……



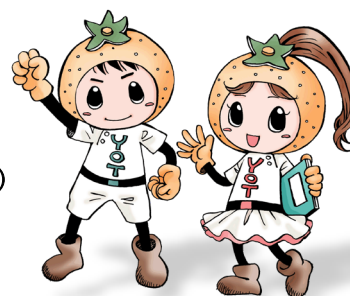
文責：吉長



月1回発行

- 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当：石丸 拓也 (専門学校 YICリハビリテーション大学校)
- 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
- 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部興産中央病院)
- 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
- 岡本 春奈 (リハビリデイサービスプラスワン)

□ 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(Tel/Fax : 083-920-0171 Mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web : <http://www.y-ot.jp/>